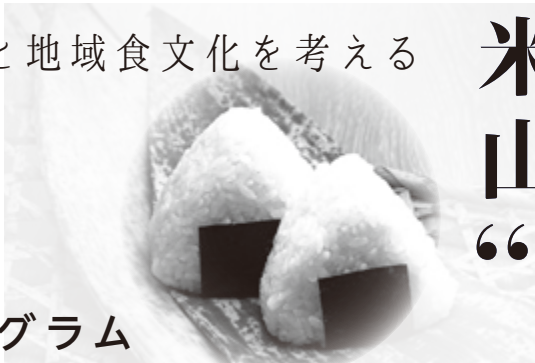


お米と地域食文化を考える

米どころ！ 山形おきたま “つや姫”の誘惑



プログラム

第1部 | フォーラム

◎ 謎食山形 山形・置賜に伝わる豊穰の食



コーディネーター 山形大学農学部教授
平 智氏
(山形在来作物研究会副会長)

昭和33年大阪府生まれ。博士(農学)。京都大学助手、山形大学助教授を経て、現職。専門は果樹園芸学、人間・植物関係学。山形在来作物研究会の副会長として、山形に古くから伝わる在来作物の保存や情報発信に取り組んでいる。庄内地域の食文化を紹介した書籍「はたけの味」や「たんぼの味」等の編集に深くかかわる他、専門を超えた幅広い分野で活躍している。



話題提供者 たかはた食文化研究会顧問
パネリスト **島津 憲一氏**

昭和23年山形県高島町生まれ。日本大学理工学部薬学科卒、元高島町立病院薬局長。たかはた食文化研究会顧問として会員への指導の傍ら、シドニー、アテネオリンピックではライフチームのオリンピック強化食開発等に協力。また、長年山形県内の中毒キノコの鑑定にも協力。現在も食文化や食と健康等について講演等を東北各地で行っている。

パネリスト (公社)渋谷法人会女性部会副会長
名和 玲子氏

(株式会社ジェイ・ユー 専務取締役 米沢市出身)

日本の伝統文化紹介のためフランス・ドイツ・アメリカ・台湾・スペインなど国内外で多くの公演をプロデュース。東日本大震災では植林の神様、宮脇昭氏の「森の防潮堤 第一号の大榎町」を企画。又国内外の仕事で得たグローバルな食文化の紹介にも力を入れており、自身の故郷山形の食文化の普及にも尽力している。

パネリスト 株式会社Twin代表・山田節子企画室主宰
山田 節子氏

多摩美術大学卒業。Twin代表。東京生活研究所ディレクター。Gマーク選定委員。現場産業振興プロジェクトコーディネーター。フードコーディネータースクール講師。商品企画・店舗企画・展覧会企画・企業戦略立案推進などを通じ、ライフスタイル提案として、もの・人・場のプロデュースを手掛ける。百貨店銀座松屋のシンクタンクとして20余年ディレクションおよび企画提案を継続している。

第2部 | 置賜の食材を使った食体験と情報交換

◎ 置賜おいしい米づくりコンクール上位者の新米食べ比べ

・つや姫、はえぬぎ、コシヒカリ

◎ 米麹を使った発酵食品(ご飯のお供)

・あげがらし、もろみ味噌、雪割納豆など

◎ 置賜伝統野菜と郷土料理

・雪菜のふすべ漬、雪菜の冷汁、塩漬わらびの一本漬、置賜伝統保存食(干し物)の煮物、米沢風芋煮・・・など

◎ 入手困難などびさりの地酒試飲

キトリセン

■ 参加申込について

- **ご入場には「入場整理券」が必要です。**入場希望者は下記「申込方法」により事前のお申し込みをお願いします。お申し込みいただいた後、入場整理券をお送りします。ただし、申込多数の場合は抽選により参加者を決定し、入場整理券を1月20日頃、郵送いたします。※当選の発表は、入場整理券の発送をもって代えさせていただきます。
- 申込期間: **12月19日(金)から1月18日(日)まで**

■ 申込方法

- ホームページ <http://yamagata-okitama-shoku.net> (「おきたま食の応援団」ホームページ)よりお申し込みください。
- FAX・郵送 下記にご記入のうえ「おきたま食の応援団事務局」(山形県置賜総合支庁農業振興課)までお送りください。

■ お支払い方法

- 当日会場にて「入場整理券」をご呈示ください。
- 参加費は当日会場にて申し受けます。(1,000円/お1人様)

申 込 書

氏名	電話	住所		
勤務先、所属団体名称 (該当がある場合ご記入ください)	〒	都道 府県	区市 町村	番地 ビル・マンション名など ()
領収書	必要・不要			

※申込書1枚につき、1名様のお応募となります。用紙が足りない場合は、コピーのうえお使いください。
※ご記入いただきました個人情報は、おきたま食の応援団の活動以外には使用いたしません。

申 込 先 / おきたま食の応援団事務局 (山形県置賜総合支庁農業振興課) 〒992-0012 山形県米沢市金池7-1-50
お問合せ先 / TEL.0238-26-6051 FAX.0238-21-6941